

釜石祥雲

学校報 No. 21
発行:平成 25 年 11 月 27 日
釜石祥雲支援学校

復興道路説明会



11月19日(火)9:00
三陸国道事務所及び工
事業者等8名のみなさん

から、図面や模型を使って、復興道路の全容や校舎と道路の位置関係などの説明がありました。裏山を復興道路が通ることが実感できました。



校舎の後ろに工
事用道路、そして
本線ができます

遠野方面からのトンネルが、テツゲンさんの上で橋、そしてJCT(ジャンクション)につながり、本校裏山を通過して大船渡方向へ、反対に小佐野小学校方面に釜石中央(仮)インターへとつながる予定です。

しばらくは、木を伐採した地域の工事となります。山の土砂をかき上げする地域へ運んだり、生コンを運んで来たり、橋脚作りの工事が始まる予定です。年末までには、迂回路を整備して安全な通行を確保する予定です。

下のように大きな橋脚の工事となりますので、長期間にわたり、数多くの大型車が通行しますので、お気を付け下さい。

工事に関する情報は随時いただくことになっており、皆様にはその都度お知らせしますので、よろしくお願いいたします。



今回の説明会の資料では、上のように工事概要について詳しく記されていますので、ご覧になりたい方はお知らせ下さい。

年末が近づいて、今年を振り返る時期になりました。給食の開始、高等部は釜石高校グラウンドでの体育等の新しい取り組みがありました。

地域の震災復興への取り組みを加速しようという中で、お知らせの通り、学校の周辺では大規模な工事が始まりました。

震災以来、水泳教室、校外学習先探しに苦慮していましたが、今年は生活範囲である釜石・大槌で行うことができました。

また、高等部現場実習では、釜石・大槌地域の他、遠野、住田まで広範囲の事業所や作業所のご協力を得て、2・3年生の実習を行うことができました。地域の事業所との連携会議などにより、理解を広げてきた成果と言えます。地域で就労したいという生徒の夢を実現出来るよう、3月の卒業まで進路指導担当を中心に頑張っているところです。

学 校 評 価

今年も『学校は家庭や地域社会と共に児童生徒を育てていくという視点に立って、開かれた学校づくりを推進するとともに、教育活動を適正に評価することによって、学校運営の改善や活性化を図ること』を目的として行います。

保護者のみな様には、12月6日にアンケート配布、12月17日回収の予定です。同時に職員、児童・生徒にも同様の内容で行います。結果につきましては、2月に予定している第2回学校評議員会で報告、ご意見をいただくほか、保護者のみな様に報告し、本校HPに掲載する予定です。日頃感じていること等、遠慮なくお知らせいただきますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。



指 導 部

がんばっています

今年度から、生活指導部と保健部を統合し、児童生徒の生活全般について指導・支援に当たるようにしています。その受け持つ範囲は大変広く、登下校の指導、通学路の安全管理、制服や運動着の注文・会計処理、児童会・生徒会の指導(執行部や各委員会指導、役員選挙、迎える会・送る会の指導など)、スクールバスの試験運行、保健室での指導や物品管理、各種検診、日常の保健指導、清掃指導、防災対策や避難訓練、安全点検、給食・食育関係・・・と生活にいたる場面の担当と言えます。児童生徒や保護者のみな様に直結しています。いつでもアンテナを高くして、必要な指導や支援を遅れることなく、適切に担任や学部職員と協力して行うことを何よりも大事にして取り組んでいます。

よろしくお願いいたします。



インフルエンザ に注意

釜石市内では、県内各地区よりも一足先に、インフルエンザによる学級閉鎖等が出ました。

- ◆予防注射
- ◆外出にはマスク
- ◆帰ったら手洗いとうがいを忘れずに行うようにしましょう。!



学校では、ランニングや体育の後、食前食後と機会あるごとにうがい手洗いをしています。楽しい冬休みまで、あと少しです。ご家庭でも、体調管理には十分お気をつけていただきますようお願いいたします。